

もくぞうこんごうりきしりゅうぞう
「木造金剛力士立像」

- 指 定 千曲市指定有形文化財（彫刻） 昭和 62 年 1 月 27 日
- 所 在 地 千曲市大字上山田 1197 番地 2 智識寺
- 所 有 者 千曲市
- 概 要
 - (1) 阿形像 像高 215 cm 頂顎 30 cm 面幅 18 cm 面奥 25 cm
肩張 55 cm 胸厚 32 cm 腰張 35 cm 足先の 開き 61 cm
 - (2) 吽形像 像高 210 cm 頂顎 34 cm 面幅 23 cm 面奥 29.7 cm
肩張 64 cm 胸厚 34.3 cm 腰張 49 cm 足先の開き 45 cm
- 時 代 室町時代の初期～中期と推定
- 公 開 いつでも可

阿形（開口）、吽形（閉口）共に頭軀共木の一木造りで、宝髻別材挿し込み、両像とも彫眼となつています。この金剛力士像には銘文等がなく、作者及び造立年代が明らかではありません。両像ともに一木造りの古いものですが、阿形は室町時代初期から中期にかけての造立で、吽形はそれより新しいものと考えられます。阿形が先に造立され、吽形はその弟子が阿形に倣って造立したと推定されます。



(左：阿形像 右：吽形像)